

令和6年度 自己評価

【認定こども園筑子保育園】

設問			総合評価	意見・改善策
保育・指導計画の作成	1	園の保育理念、保育方針・保育目標を理解し、日常の保育に反映していますか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・園の理念・方針は入職時や新学期の全体ミーティングで復唱や内容を確認・共有。月案や日案に組み入れて実践している。 ・保育の連続性とクラスの状況、一人ひとりの実態をとらえ月案・日案・個人別などのねらいや目標を設定している。 ・個人別は具体的またはスモールステップで。また毎月の書類の提出時に個人の様子を聞き取りながら目標作りを心掛けている。
	2	年、学期、月案などの長期的な指導計画と関連させて、具体的な週・日案などの指導計画を作成していますか。	◎	
	3	指導計画はクラスや園児の実態を考慮して作成していますか。	◎	
	4	週・日案は日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成していますか。	◎	
	5	乳幼児期の教育及び保育は、人格形成の基礎を培う重要なものであることを理解していますか。	◎	
	6	子ども一人ひとりに、わかりやすい暖かな言葉で穏やかに話しかけていますか。	○	
	7	一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画(個人別指導目標など)を作成していますか。	○	
教育及び保育の配慮と健康管理	8	日々の園児の健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントや安全点検等のチェックリストを用いながら対応している。 ・必要な部分はクラス毎・担当者、各リーダーがダブルチェックを行い、問題、改善点はその都度話し合い改善している。 ・昨年に引き続き駐車場整備があり、保護者とも情報を共有しながら安全配慮に務め、園庭環境を随時点検、整えながら対応した。
	9	玩具・遊具などについては常に衛生的に保持されていますか。	○	
	10	子どもが活動しやすいように、その都度保育室の換気や湿度・温度に配慮していますか。	◎	
	11	あなたは、不審者が園内に侵入した際、どのような対応(役割)をするのかを理解していますか。	◎	
	12	感染症が発生したとき発生状況や予防対策などを園内で共有し、その都度対処していますか。	◎	
	13	保育室や園内は清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせる環境になっていますか。	◎	
	14	子どもの手が届く範囲にあるものの安全性について、いつも確認していますか。	○	
食育	15	子どもの体調に応じ食事の量を調節したり、食べものを残したり偏食する時には過度に叱らないよう心がけていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーは定期的に見直し除去や解除の確認。食具の個別化徹底と調理室、保育室でのダブルチェックを行っている。 ・食事時の誤飲や保育者の対応について研修やミーティング時にその都度話し合うようにしている。
	16	食物アレルギーのある子に対して、園医やかかりつけ医と連携して除去食を取り入れるなどの配慮をしていますか。	◎	

特別支援教育・障害児保育	17	あなたは、障害児もそうでない子も互いの良さを感じとり、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・「気になる子」はミーティングで共有。移動発達相談の活用や3歳児半健診前に母子保健課と園での様子を共有。療育やクリニックへつながるように連携機関と情報をつなげている。
	18	障害児により適切な保育をするために、様々な専門機関と連携し必要に応じて助言を受けていますか。	○	
	19	日常的に障害児の保護者との話し合いの場を設け、保護者の不安や焦りなど悩みや相談に応じたり、情報提供をしていますか。	○	
	20	園でのケース会議などで積極的に話し合うことで、障害児への理解を深められるよう努力していますか。	○	
子どもの発達	21	子どもの発達は豊かな心情、意欲、態度を身につけ、新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムリーに時事ニュースの共有や園での対応など権利擁護・虐待防止の観点から簡易研修を行っている。 ・家庭環境、海外の方、発達の気になる保護者の方もいるため、言葉の壁なども考慮したうえで保護者、園児に対して援助等を行っている。
	22	子どもの人権や一人ひとりの個人差を尊重して保育をしていますか。	◎	
	23	子供が興味や関心を示し主体的に関わる環境を用意していますか。	◎	
	24	園の生活になじみにくい子どもに対して、一人ひとりに応じた適切な援助及び環境構成をしていますか。	◎	
保育内容「健康」	25	一人ひとりの子どもが明るく伸び伸びと遊べるよう、いつも見守っていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の時間配分は個人・クラスの状況を把握し、その日の気温や体調を考慮したうえで静動のバランスに配慮しながら保育をしている。 ・他児と比較せず、個人の成長に合わせて習慣づけをしている。 ・毎月非常災害訓練と消火訓練、年2回不審者対応訓練を行っている。
	26	健康的な生活リズムを身につけるよう、一日の保育の時間配分や家庭との連携を図っていますか。	○	
	27	生活に必要な習慣が身につくような保育をしていますか。	◎	
	28	災害時に子どもが取る行動について、日ごろから話し、火事・地震以外の災害を想定した避難訓練を行っていますか。	◎	
入保育関係内容	29	自分のことは自分でしようとする意欲を持つよう励ましたり見守ったり、その後の達成感を味わえるように配慮していますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・体験の積み重ねの中で様々な感情を経験し、保育教諭や周囲との共感を大切にしている。 ・善悪の判断や危険など、個人に合わせて、またはクラス、園全体で寸劇して捕捉しながら行っている。
	30	友達と積極的に関わりながら遊び、喜びや悲しみを共感する機会を大切にしていますか。	○	
	31	良い事や悪いことがあることに気づき、考えながら行動できるように援助していますか。	◎	
保育内容「環境」	32	子どもが自然に観察したり触れたりする中で、その大きさ、楽しさ、不思議さなどに気づくように援助していますか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩や園外保育では安全面への配慮に重点を置き、実際に自然環境に触れ興味を持てるように心掛けている。 ・生き物に触れ観察したり、植物を育てる機会をつくる。散歩等でも植物や季節ならではの環境の変化に気づかせる工夫をしている。
	33	園生活の中で自然や身近な事象に関心を持つことができるように環境を工夫していますか。	○	
	34	身近な動植物を飼育・栽培する中で、それらをかわいがったりいたわったりする体験を大切にしていますか。	○	
	35	数量や図形などに関心を持つように生活の中で数を教えたり、形を意識したりするなど工夫をして保育をしていますか。	○	

保育内容 「言葉」	36	あなたは子どもの発達や理解力、生活経験に合わせた言葉で保育をしていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の発達や庭環境状況を把握・考慮したうえで全体・個別に言葉かけ、話をしやすい雰囲気づくりを行っている。 ・年齢や発達・興味に合わせた絵本や玩具を準備し、季節で入れ替えたり購入をしている
	37	子どもが分からないことを尋ねたりできるようにゆったりと子どもの言葉を聞き応答する雰囲気を作っていますか。	◎	
	38	「貸して」「いれて」など生活の中で必要な挨拶や言葉を知らせ、それを理解して使うことができるように配慮していますか。	◎	
	39	紙芝居や絵本、素話を通して、物語の楽しさや言葉の面白さに気づけるよう心がけていますか。	◎	
保育内容 「表現」	40	歌ったり踊ったりして表現の楽しさに気づくように援助していますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に親しむ機会は増やしているが、楽器を使う機会が思うほど向上しないため意図的に全体のプログラムの中に計画して対応する。 ・様々な行事の中で発表の場を設けている。 ・保育者自信と一緒に体を動かしながら楽しんで保育している。
	41	感動したことを伝え合う機会を作り、豊かに表現できるよう援助していますか。	○	
	42	子どもが様々な楽器を使う機会を提供し、音楽に親しみをもち、楽しめるように工夫していますか。	△	
乳幼児の保育に関する 配慮事項	43	あなたは保育者として服装や身支度などにも配慮し、自らの健康と清潔を常に心がけていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して過ごせるよう一人ひとりの気持ちを大切に子どもが理解しやすい言葉で伝え、あまり自分の思いを主張しない子どもの気持ちも汲み取るよう努力している。 ・同年齢でも子ども同士を比較せず、個人の成長を大切に、家庭とも共有するよう心掛けている。 ・日常生活の中で身近な小さなチャレンジを増やし、自分で試したくなるような環境づくりを心掛けている。
	44	室内の気温や湿度、換気をマメにチェックし発育及び発達の状況を把握したうえで、常に体の状態を細かく監察していますか。	◎	
	45	一人ひとりの子どもの生活リズムに合わせて睡眠がとれるように、静かな空間を確保していますか。	◎	
	46	戸外遊びを行うなどの機会を設け、身体を適度に動かす遊びや、リズムを伴ったふれあい遊びを十分に取り入れていますか。	◎	
	47	基本的な生活習慣については、子ども一人ひとりの発達過程合わせ無理なく行っていますか。	◎	
	48	自分でやり遂げる喜びや自信が持てるよう配慮していますか。	◎	
情緒の安定	49	進級や産休代替で保育者が変わる場合は、子どもが不安にならないように職員間で情報を共有していますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの子どもの思いを大切に、表情やつぶやきに共感・肯定感を持って受け止めながら丁寧に関わるようにしている。 ・「できない」「やって」などの要求受け止め、手を貸したり繰り返し一緒に行くなど丁寧な対応を心掛けている。 ・「待つて」で短時間待たせてしまうことがあるため、対応について園で話し合い、情報共有する。
	50	子ども達が不安になったり気になる行動をとった時すぐに援助できるよう、クラス全体の園児の姿を視野に入れていますか。	○	
	51	「待つて」など使わず、なるべくその場で対応するようにしていますか。また、「後でね」と言ったとき忘れずに対応していますか。	△	
	52	「できない」「やって」などと言ってくるとき、その都度気持ちを受け止めていますか。	○	

研鑽と自己評価	53	あなたは園の教育理念や教育目標、教育方針を正しく述べる事が出来ますか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・育児中で研鑽時間が確保できないという意見もあり、研修内容を公開し希望者や対象を加味して優先的に受講。偏りのないように研修を勧める。研修後も情報を共有することで園全体のスキルアップをはかっている。 ・ニュースや感染症などからタイムリーに園内研修を行って質の向上に心掛けている。 ・入社時、新学期全体会議などで保育理念を確認している。
	54	自らの判断で、園の内外における研修・研究活動に積極的に参加していますか。	△	
	55	自己評価などで課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽していますか。	△	
	56	「教育要領」や「保育指針」「教育・保育要領」に園の自己評価が努力義務などとして位置づけられているのを知っていますか。	○	
	57	あなたは保育者としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門性の向上に努めていますか。	○	
子育て支援・保護者への対応	58	子育ての悩み等を安心して話せるように、送迎の際保護者と言葉を交わしたり連絡ノートで情報を交換するようにしていますか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や特記事項は個人情報に配慮したうえで管理職に報告や会議で全体共有を徹底している。 ・園庭開放や子ども家庭支援センターのスタッフを中心に日々の企画や相談を充実させ育児交流・育児支援の場となるよう努めている。 ・役員会や伝え合いメッセージなどを考慮、保護者の意見を踏まえ行事の改定や改善努力をしている。 ・保護者の思いを理解するよう努め丁寧に対応することを心掛けている。 ・『コードモン』を活用し徐々に機能を拡充させている。
	59	保護者からの相談内容をあなた一人の問題にしないで、クラス・園全体で共有していますか。	◎	
	60	地域の家庭を対象とする相談やあそび場の提供など、地域子育て支援のための園の取り組みを理解していますか。	○	
	61	一人ひとりの子どもについて虐待を見抜くことができるように配慮していますか。また通告を行う園の体制を理解していますか。	◎	
	62	保護者からの依頼や伝言、相談の内容を必要に応じて記録し、対応していますか。	◎	
	63	保護者からの様々な訴え、要望・意見については謙虚に聞き、園長に相談して解決に向けていますか。	◎	
安全管理・保育環境	64	あなたは睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を確認するなど、SIDS等への予防に努めていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の毎日の健康管理チェックの徹底。園全体での手洗い・うがい・手指消毒の他、部屋の換気、玩具や家具の消毒は欠かさず行い保健的向上を続けている。 ・分担表などを作成し日々清潔な環境作り、掃除の徹底している。 ・ヒヤリハットの発生を共有し、事故やケガが起きないように職員同士声を掛け合っている。
	65	棚やピアノ等の転倒防止、その他の事故が起らないように、あなたの保育室内外の安全点検を毎日怠らないよう努めていますか。	◎	
	66	常に手洗い場やトイレを清掃・消毒し、清潔に保つよう努力していますか。	◎	
	67	あなたは子どもが使用する室内外の玩具や遊具の点検を定期的に行い、マメに消毒をするなど安全に利用できるよう配慮していますか。	◎	
	68	あなたは自分のクラスの備品や教材は責任をもって毎日点検・管理していますか。	○	
	69	あなたは、たとえ自分のクラスでなくても、教材や教具などの管理が不備であれば自ら進んで整えることができますか。	△	

個人情報・その他について	70	園児の個人の記録などは個人情報保護法や守秘義務に基づいて無断で園外に持ち出さないようにしていますか。	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・守秘義務の周知徹底に努める共に、書類等個人情報に関わるものは持ちださず決められた場所保管している。 ・定期的に守秘義務についてミーティングなどで注意を促している。
	71	職務上知り得た園児に関する情報を、たとえ自分の家族や友人にでも話さないようにしていますか。	◎	
	72	慶育会 就業規則は労働基準法により周知義務があること、また就業規則の保管場所を知っていますか。	◎	
	73	就業規則の賃金や休日、休暇などについてなど目を通したことがありますか。	○	

園全体の評価

新型コロナウイルス感染症の5類移行から1年以上経過し、行事の参加人数の制限を解除。コロナを経て園行事のあり方を改めて見直しながら行った。保護者からの感想や意見を取り入れ、発表会や卒園式は観覧の仕方を工夫したことで列待機時間も解消され、保護者の反応も良かったため今後も続けていきたい。

ICTシステムは登降園、出欠管理、おたより帳機能だけでなく、行事カレンダー、アンケート、各種手紙配信等も活用。園行事やクラスの様子の写真も期間を置かずにすぐに配信することで園での様子がわかりやすいというご意見もいただいた。献立表でお弁当が表示されない、離乳食が配信されない等の小さなトラブルがありその都度対処した。

新学童棟の完成。東側駐車場が完成したことにより、駐車場不足が解消した。園庭も広がりウォータースライダーが完成。最近の猛暑もあり例年より早めに遮光ネットを数か所につけて熱中症対策を行った。

園内外における研修・研究活動は、家庭環境などの都合で研修に参加できないという意見も引き続き出ていたため、移動がなく勤務時間内にできるZOOM研修などを振り分けたり、研修期間が長いものを優先的に受講してもらった。

感染症拡大を防ぐためにも、職員も含めた健康チェック、玩具や手指、備品等のアルコール消毒をこまめに行った。

自己評価の振り返りも含め、全職員で共通課題としてとらえ、今後の保育に生かせるよう努力したい。

来年度の課題

自己研鑽、保育の質の向上のためにも研修後は必ず研修報告を行い情報を共有。昨年度課題としてあげたが改善まで至らなかった楽器を使う機会を増やす取り組みは、より親しみが持てるように外部講師のピアノ教室講師との楽器遊び等を年間の計画に取り入れる。

また、新型コロナウイルス感染症の5類移行後も散歩などのクラスを超えた交流が停滞しているものがあるため状況を見極めながら増やしていく。

全職員での自己評価の振り返り、園内で共通課題を設けより一層意識をもって保育に取り組み質の向上に努めたい。